

国際交流ラウンジ等における 日本語学習支援者向け講座の実施状況調査結果概要

2021 年 3 月 公益財団法人 横浜市国際交流協会（YOKE）

【調査概要】

1. 目的

「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」において、今後市域を対象に企画・実施する日本語教育人材の研修講座をより効果的な内容にするため、すでに国際交流ラウンジ等の区域で実施されている「日本語学習支援者向け講座」¹の取り組みについて把握するインタビュー調査を行った。

2. 調査の概要

○調査対象：国際交流ラウンジ9ラウンジ²（いずみ多文化共生コーナーを除く）及び、横浜市内区役所2か所（泉区、磯子区³）

○実施期間：2020 年 10 月～11 月

○調査方法：日本語講座学習支援事業スタッフ（日本語部会長、講座担当者、日本語担当者など）へのヒアリングによる（訪問・オンライン含）

○調査内容：主に 2019 年度に実施した、以下の講座に係るヒアリング

- ・日本語ボランティア入門（養成）講座⁴
- ・日本語ボランティアブラッシュアップ（スキルアップ）講座⁵

○調査項目：研修の概要、研修の企画・運営・実施の状況、受講者の状況、取り組み成果、取り組み上の課題、横浜市・YOKE に期待すること

目 次

【調査概要】

1 目的	p1
2 調査の概要	p1

【調査結果】

1 入門（養成）講座	p2
2 ブラッシュアップ（スキルアップ）講座	p3
3 全体を通して	p5

【考察】

【参考資料】	p6
1 チラシ（入門講座）	p6
2 チラシ（ブラッシュアップ講座）	p13

¹ 多くのラウンジでは「日本語学習支援者」を「日本語ボランティア」と呼んでいることから、本報告書では日本語ボランティアの呼称を使用する。

² 国際交流ラウンジ：横浜市が市内 11 区に設置している、市内在住外国人支援、国際交流、多文化共生のための施設。市民活動団体、NPO 法人、公益財団法人などが運営し、多くの市民ボランティアが関わり、日本語教室、外国人住民との交流、外国人住民への情報提供など、様々な活動を行っている。調査実施時（2020 年 10、11 月）のラウンジ数は、以下 10 ラウンジ（2021 年 3 月 7 日にみどり国際交流ラウンジがオープン）。

青葉国際交流ラウンジ、ほどがや国際交流ラウンジ、港南国際交流ラウンジ、港北国際交流ラウンジ、金沢国際交流ラウンジ、都筑多文化・青少年交流プラザ、なか国際交流ラウンジ、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ、鶴見国際交流ラウンジ、いずみ多文化共生コーナー

YOKE と国際交流ラウンジは、国際交流ラウンジ協議会日本語分科会などを通じて、日ごろからの情報交換・連携を行っている。

³ 当協会の実施する個別訪問相談事業「まちのにほんご伴走隊」で実施した講座内容について、当協会担当職員が回答した。

⁴ 日本語ボランティア入門（養成）講座：日本語を外国の方に教えたい人のための講座。各ラウンジ等で開催されている。日本語ボランティアをしたい人は多く、毎年、多くの参加がある。日本人が普段何気なく使っている日本語を外国の方が学ぶ時に、どのように学んでいくのか、そして、どのように教えるかを学ぶ。近年では、多文化共生のための日本語として、外国の方に分かるような、やさしい言い方などを学ぶ講座も開催されている。

⁵ 日本語ボランティアブラッシュアップ講座：日本語ボランティアとして既に活動している人を対象とした、日本語を学ぶ外国の方に対しよりよい日本語支援を提供するための知識や技術、考え方を学ぶ講座。日頃ボランティアをしている中で、教えることが難しい表現や言葉などの教え方について取り上げた講座が、以前より多く見られる。入門講座と同様、近年では、文法や表現の教え方だけでなく、コミュニケーションを中心とした内容の講座も多くなっている。

【調査結果】

1.日本語ボランティア入門（養成）講座

ほとんどのラウンジでは、新規ボランティアを増やすために、入門講座を開催している。内容は日本語ボランティアの心得やコミュニケーションの取り方、日本語を教えるための知識や技術、コミュニケーションのためのやさしい日本語など、ラウンジによってそれぞれであった。多くのラウンジでは、これまでの経緯を踏まえた講座企画担当の意向や日本語部会の運営方針等を反映させて、内容が決められていた。

ラウンジの日本語教室では、外国の方が生活に必要なコミュニケーションを取れるようになることを目的とした日本語学習支援活動を行っているが、入門講座では、それらの支援方法と併せて、日本語の文法や文型について学び、日本語を外国語として捉え直すことも重視していた。

- (1) 開催有無および頻度：日本語ボランティア入門講座を「毎年開催している」のは8か所（ラウンジ）、「3, 4年に1回」1か所（ラウンジ）、「随時」1か所（区役所）、不明1か所（区役所）。
- (2) 開催時期：開催時期は、ある程度決まっている。特に秋以降の開催が多い。
- (3) 主催：「ラウンジ主催事業（区委託）」が7ラウンジ、「区主催」が2区役所。
- (4) 実施回数：ラウンジにより異なるが、連続講座で5回から10回の実施が多い。
- (5) 対象者：広く一般市民が対象。条件に「受講後に区内でボランティア活動を行う（予定の）方」も。
- (6) 募集人数：20人から30人が多い。
- (7) 参加費：区主催または区委託事業で開催の場合、無料と、講師料支払いのため受講料設定とがある。
- (8) 講座開催目的：どのラウンジもボランティアが不足しており、入門講座開催によりボランティア確保をめざす。また、新しい考え方を取り入れた講座の受講者が、新規ボランティアとして既存の教室に入ることによって、教室に新しい風を入れ、活性化させることも目的との声があった。これは、長く活動しているボランティアが多く、日本語支援の方法や考え方が固定化しているとの問題意識による。
- (9) 講座の内容：全ての回答者が、地域の日本語教室の目的は、外国人が生活に困らないように生活で使う言葉を学ぶ場所であると述べた。多くのラウンジでは、日本語ボランティアには最低限の日本語の文法等の知識が必須であると考え、講座の中心内容としていた。一部ラウンジでは、日本語ボランティアの心得や外国の方とのコミュニケーションの取り方を取り上げている。
- (10) 講師の選定：ラウンジと長年関わりのある講師、地域日本語教室の状況を知っている講師に依頼するラウンジが多い。講座終了後も講師と関わりを持ち続けるラウンジもある。ラウンジで活動している日本語ボランティアが講師になっているケースもあった。
- (11) 取組成果：日本語ボランティアが増えたことにとどまらず、講座の企画実施を既存の日本語教室ボランティアと共に行うこと等を通じた連携の深まりが、主な成果としてあげられていた。具体的な声は次のとおり。
 - ・既存の日本語ボランティアも講座企画に関わることで、ラウンジと各教室のボランティアとの間のつながりができると同時に、ボランティアの学びにもなっている。
 - ・講座の内容を講師と日本語ボランティアが共有することで、講座の内容と地域日本語教室での実際の活動内容との間にあるギャップを埋めることができた。
 - ・入門講座受講者が講座実施中に教室見学に行きことで、受講後に教室活動に参加しやすくなった。
 - ・入門講座の内容が毎年統一。その入門講座の受講者がラウンジの日本語ボランティアとなっていることは、支援への共通認識を持てるということであり、ラウンジにとつての強み。
 - ・地域に暮らす住民が入門講座を通じ地域の多文化共生や日本語学習支援を知ること実施の成果。

（12）取組上の課題：新しいボランティアを既存の教室へつなげるにあたっての課題、また、それに対する工夫も述べられた。具体的な声は次のとおり。

- ・活動中のボランティアは文法や教え方の講座を希望する方も多いが、運営者としては多文化・コミュニケーションを中心とした講座企画も必要と考えている。既存の教室に無理なくつなげるために、講座の内容は大幅に変えず、既存の教室に自然な形で入れるようにしているラウンジもある。（同じ内容であるため、ボランティアの共通体験となる）。
- ・新規の日本語ボランティアが無理なく活動を始められるように、活動にあたって新規ボランティアに配慮を行っている教室が多い。例えば、日本語入門レベルの外国人住民を担当しない、ベテランのボランティアとペアになって困ったことを聞けるようにする、教室全体でフォローするなど。
- ・他の課題として、講座開催のための会場確保の困難、講座開催場所であるラウンジ・区役所と実際の活動場所が遠い、など。

（13）教室につながった人数：数人から参加者全員に近い人数までと、ラウンジによりばらつき。既存の教室にボランティアとして入ることを前提に入門講座受講申し込みを受け付けるラウンジも。

2.日本語ボランティアブラッシュアップ（スキルアップ）講座

どのラウンジでもブラッシュアップ講座企画・実施に、積極的に取り組んでいる様子が見られた。内容も活動中のボランティアの要望を取り入れ、様々なテーマで講座を行っている。講師選定にあたっては、人気のある講師に依頼したり、教室で使われているテキストの著者に依頼するなど工夫していた。毎年講座を企画実施していることから、講座の企画と開催に追われていると思われるケースもあった。内容は、基本的な地域日本語ボランティアとしての意義や役割の再確認よりも、日本語の教え方を学ぶ内容が多く見られた。

（1）開催有無：「毎年開催」は9か所（ラウンジ）、「開催なし」が2か所（ラウンジ、区役所）。

（2）開催時期：ラウンジにより様々。

（3）主催：9ラウンジとも「区委託事業としてラウンジが主催」。

（4）実施回数：全1回から5回まで、ラウンジによって異なる。

Ex.「1回のみの単発開催として実施」「ボランティア経験の年数によりグループを分け、内容を変えて2回実施」「全2回の講座を年3回実施（昼と夜で同じ内容を実施）」等。

（5）対象者：多くは「講座開催のラウンジで活動するボランティア」。開催ラウンジ区内の地域日本語教室等で活動している人や、同区内で今後活動することを条件としているラウンジも。広く一般市民を対象としているのは1ラウンジだけ。

（6）募集人数：ほとんどの講座が20人～30人前後。

（7）参加費：1団体（ラウンジ）のみ1回200円。あとは参加費無料

（8）講座開催目的：目的は複合的。

Ex.教え方のスキルアップと同時に、新しい考え方―「教え方」ではなく多文化共生のための日本語学習支援という「考え方」等―を学ぶことも含む講座を行い、教室に新しい風を入れることが目的。

Ex.入門講座受講者のフォローアップを目的とした講座開催。

（9）講座の内容：文法、漢字、教材やテキストの使い方、入門者への教え方、コミュニケーションなど、毎年、テーマや内容は様々。ボランティアの希望をとり入れた講座の組み立て。一部ラウンジの講座では、多文化共

生のための日本語支援やコミュニケーションが軸。

どのラウンジも、ラウンジで活動している日本語ボランティアの意見を反映して講座を企画。日ごろ教えていて難しいと感じることや困っていることを勉強会で出し合い、講座の内容を決めるなどしていた。講座企画担当者や日本語部会が中心となって決める場合にも、活動しているその他のボランティアと内容を共有。以前の講座でのアンケート回答を企画内容に反映しているラウンジも。

（10）講師の選定：講座の内容により決定。

（11）取組成果：具体的な話は出なかったが、「どのような内容でもボランティアの学びになっている」「ボランティアは学びたいという気持ちが強い」といったコメントあり。

（12）取組上の課題：ヒアリングでは次のような声が聞かれた。

- ・講座で学んだ時には盛り上がるが、実際の教室の活動で生かされなかったり、その後定着しづらい。
- ・経験の長いボランティアが講座に参加しないのが課題だ。経験の長いボランティアは、教え方やボランティアとしての心構え等、自己完結しがちである。経験の長いボランティアにも今の時代にあった学習支援のあり方を学んで欲しい。
- ・理念的な内容、例えば「多文化共生のための日本語学習支援」等の考え方を学ぶ講座等を企画すると、ボランティアから「実際の教え方やスキルアップについての講座も開催してほしい」という意見も出るなど、さまざまなニーズがある。
- ・2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面での教室が難しい。今後 ICT を活用した日本語学習支援が必要だ。

（13）他機関との連携：

Ex.みなみラウンジ：「ゴミ分別」資源循環局と連携。／「交通ルール」南警察署と連携。

Ex.鶴見ラウンジ：「国民健康保険、年金制度」行政職員から学ぶ／「やさしい日本語」を考える。

3.全体を通して

両講座に共通して「外国人当事者の講座への参加促進」、「YOKE に期待すること」の声が聞かれた。

外国人当事者の講座への参加促進にはまず、地域日本語教室、ラウンジ日本語教室等で外国人住民がボランティアとして活動しやすい環境である必要がある。しかし現状では、外国人当事者が日本語ボランティアとしての活動を行うことについて消極的にとらえているラウンジが複数みられた。また実際に外国人当事者が日本語ボランティアとして活動しているラウンジは少なかった。一方、外国人当事者が担い手となることへのポジティブな側面を評価しているラウンジや、今後の受入れを考えているラウンジも複数みられた。あるラウンジではすでに活動を行っていった。

YOKE への期待としては大きくわけて、講座企画・開催にあたっての期待と、取組の基盤に関わる期待が見られた。YOKE の持つ情報や人的資源（講座を依頼できる講師、市内外国人住民の状況や日本語学習ニーズ）、市内全域への呼びかけや後方支援、先進ニーズへの対応（市内関係者の集まる機会づくり、運営・企画支援、運営者支援等）などである。

【考察】

今後、入門講座を企画実施していくにあたっては、既存の地域日本語教室の方針や支援内容を踏まえつつ、時代に即した内容の講座を開催し、講座の受講者が地域日本語教室に参加していくことを通して、既存の教室を活性化していくことも考えられる。例えば、YOKE が運営しているラウンジ（なかラウンジ等）での入門講座は、やさしい日本語や、外国人と日本人との双方向のコミュニケーションを取るためにどのようなことが大切か等、多文化共生のための日本語支援といった考え方を中心に置いた講座の構成となっている。入門講座を開催する最も大きな理由は、多くのラウンジでボランティアの担い手不足解消のためであった。担い手を増やすためには地域住民の方に地域日本語教室の存在と、入門講座の開催が多く知られるように広報の工夫や、日本語ボランティアが身近に感じられるような講座内容の工夫も考えられる。

ブラッシュアップ講座の内容は日本語ボランティアの経験や思い、課題認識を中心に企画されているが、学習者がどのような日本語支援の方法を望み、どういった日本語を学びたいのか、その視点が欠かせない。日本語ボランティア活動を始めると、いろいろな課題やニーズが学習者とのやり取りを通して見えてくる。その解決のために、ブラッシュアップ講座を、日本語ボランティアと日本語学習経験者が一緒に企画していくといったアイデアも考えられる。

いずれのラウンジも、講座企画が教室の役割を考えるきっかけとなったり、支援者同士が意見を出し合える場となっているなど、そのプロセス自体にも意義があり、研修の一環となっていると実感した。

【 参考資料 】

1. チラシ(入門講座) 7 国際交流ラウンジ

<青葉国際交流ラウンジ(案内一部抜粋)> 2020 年度

2020年度日本語ボランティア入門講座開催について



青葉国際交流ラウンジ
日本語ボランティア入門講座
全3回 オンラインイベント

第1回 11月14日(土) 13時30分～16時30分
第2回 11月28日(土) 13時30分～16時30分
第3回 12月 5日(土) 13時30分～16時30分

講師：吉田聖子先生
(人材育成コーディネーター)

2020年青葉国際交流ラウンジ日本語ボランティア入門講座を下記の通り開催いたします。

【日時】 11月14日(土) 13:30~16:30 11月28日(土) 13:30~16:30 12月 5日(土) 13:30~16:30

【対象者】 外国人向けの日本語教室でのボランティア活動に興味がある方、全3回参加できる方

【内容】 日本語の教え方、文法の基礎知識

【会場】 ZOOMによるオンライン講座

【講師】 吉田聖子先生(人材育成コーディネーター) 1 / 3 2020/10/06 12:32

2020年度日本語ボランティア入門講座開催について - ...

<https://>

【参加費】 3,000円 (全3回分: 参加費は第1回の申し込みに対して全額お支払いください) 【ZOOMオンライン講座への参加方法】

参加費の支払いが完了すると、ZOOMによるオンライン講座のURLが配布されます
オンライン講座の開始時間になりましたらURLをクリックして(初回は「イベントに参加」ボタンをクリック)オンライン講座に参加してください 主催者

【教室見学について】 希望者に対して教室見学をアレンジいたします。 教室見学日程: 11月18日、11月19日、11月21日、12月2日、12月3日、12月12日 希望日程はチケット申し込み時にアンケートフォームから選択してください(複数選択可)

<港南国際交流ラウンジ> 2019 年度

— あなたにもできる日本語ボランティア活動 —

日本語ボランティア入門講座

「日本語ボランティア」とは、地域で暮らす外国人の日本語学習を手伝う活動です。この講座では、地域で暮らす外国人とどのように日本語でコミュニケーションしていったらいいか、講座とワークショップ、模擬演習を通して学びます。実際に活動している「日本語教室」の見学もあります。

令和元年、
あなたもこの講座に参加して新しいスタートをしてみませんか。

- 日程とプログラム: 令和元年 9 月 30 日～12 月 2 日 月曜日
祝日を除く全8回 各回 午前 10:00～12:00

第1回	9/30	“あいさつ”と“自己紹介” 日本語の文字・音・表記
第2回	10/7	「日本語」ワンポイント 日本語の基礎と特徴
	⇕	10/7～10/20 「教室見学」 体感しよう！日本語教室
第3回	10/21	教室活動について考える 伝わる日本語
第4回	10/28	日本語ゼロの人とコミュニケーション
第5回	11/11	自分のアイデアで活動を組み立てる
第6回	11/18	「テキスト」に沿って活動を組み立てる
第7回	11/25	やってみよう！日本語ボランティア 模擬演習
第8回	12/2	まとめと質疑応答 登録までの流れ

期間中台風などで休講となった場合を想定し、予備日(12/9)を設けています。

講師: 吉田 聖子 先生(人材育成コーディネーター)

- 場 所 : 横浜市港南国際交流ラウンジ 研修室
- 費 用 : 参加費 5,500円(資料代込み)
- 対 象 者 : 地域で日本語ボランティアの活動を考えている方、始めた方
- 定 員 : 30名 (全回参加できる方を優先します)
- 受付開始 : 8月12日(月)から 電話か来館の先着順で受付します。
(定員になり次第、受付を終了します。)

主催: 横浜市港南国際交流ラウンジ
〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー13F
TEL: 045-848-0990
URL: <http://www.konanlounge.com/>

横浜市港南国際交流ラウンジは、港南区役所の委託を受け「NPO 法人横浜港南国際交流の会」が運営しています。

<港北国際交流ラウンジ> 2019 年度

横浜市港北国際交流ラウンジ

日本語を教える 2020 年度のボランティアを募集します！

港北国際交流ラウンジでは日本語を教えるボランティアを募集します。

当ラウンジが開催する養成講座を受けていただき、地域で生活する外国人への日本語学習支援方法を学んだ上で活動していただきます。

・【事前説明会】（養成講座受講を希望する方は必ずご出席ください。）

開催日時： 2019 年 9 月 29 日（日）13：30～15：00

会場： 港北国際交流ラウンジ

対象： どなたでも

申込方法： 港北国際交流ラウンジへ電話または来館で申し込み

申込期限： 9 月 22 日（日）



・【養成講座】

開催日： 2019 年 10/27, 11/3, 11/24, 12/1, 12/8 の日曜日（全 5 回 - 4 回以上の出席要）

開催時間： 13：30～16：00 追加実践講座 2020 年 1/12(日), 1/23(木) 時間は同じ（原則 出席要）

会場： 港北国際交流ラウンジ

対象： 事前説明会出席者で講座修了後に当ラウンジでボランティア活動できる方

定員： 30 名（申込者が多数の場合は抽選）

申込方法： 事前説明会で案内

受講料： 5,500 円（含む教材費 講座初日 10 月 27 日に徴収）

講師： 吉田聖子 先生（地域日本語教育スタートアップ・プログラムアドバイザー）

日本語ボランティアとしての活動

養成講座を終了した方は、以下の当ラウンジいずれかのメイン・クラスで活動していただきます。

（メイン）午前クラス（10：00～12：00）日・月・火・木・金・土曜日

（メイン）夜間クラス（18：30～20：30）火・木曜日 （サブ）水曜日（注：日吉地区センターで開催）



お申し込み：お電話または来館にて

TEL：045-430-5670（平日 9:00～21:00/土日祝日 9:00～17:00）

但し 8 月中の開催時間は 9:00～17:00 です。

横浜市港北国際交流ラウンジ

横浜市港北区大豆戸町 316-1

東急東横線・JR「菊名駅」徒歩 8 分

E-Mail：kohokulounge@yokohama.nifty.jp

HP：<http://kohokulounge.com>

<都筑多文化・青少年交流プラザ> 2018 年度

平成 30 年度 **日本語ボランティア入門講座（全 3 回）**
地域の日本語ボランティア・ゼロからのスタート
～外国人に日本語を教えるための基礎知識～

都筑区で暮らす外国人は年々増えています。外国の方が少しでも住みやすくなるようサポートをするために、日本語を通じた地域のボランティア活動をしてみませんか。講座では、日本語ボランティア経験者のお話を聞いたり、日本語教室の見学もします。

スケジュール

第 1 回	10 月 17 日（水） 10：30～12：30	「日本語ボランティアとは」 講師：林田 育美（つづき MY プラザ館長）
第 2 回	10 月 18 日（木） 10：30～12：30	「日本語の教え方①」 講師：梅澤 理香さん（つづき日本語サークル）
第 3 回	10 月 19 日（金） 10：30～12：30	「日本語の教え方②」 講師：川口 世津子さん（ハンナの会）

*講座内で実際の授業を見学します。

会場 つづきMYプラザ

申込み開始：
9月11日（火）10：00より

定員 先着 20 名（結果は後日ハガキで通知します）

対象 都筑区または近隣区に在住、在勤、在学で、活動に興味のある方、または活動を始めて半年程度の方
*原則として3回とも参加できる方

申込み方法：
窓口、電話、FAX、E-mailにて、
①氏名（ふりがな）②住所 ③電話番号
④応募の動機をご連絡ください。

参加費 全3回で1,000円（初回にお持ちください）

問合せ
申込み

つづきMYプラザ
TSUZUKI MULTICULTURAL & YOUTH PLAZA

TEL：(045) 914-7171 FAX：(045) 914-7172
E-mail：my-plaza@tsuzuki-koryu.org
URL：http://tsuzuki-myplaza.net/

<なか国際交流ラウンジ> 2019 年度

2019年度 日本語ボランティア入門講座

中区は約9人にひとりが外国籍住民です。
同じ地域の隣人として、外国人が生活に役立つ日本語を学ぶ
お手伝いをしてみませんか！

※スケジュール：2020年1月15日(水)～3月14日(水) 全8回
※2月19日(水)はお休み
毎回 午前10時～12時(2時間)

回	日にち	テーマ	講師
第1回	1月15日(水)	地域日本語教育事情 日本語ボランティアって何？	嶋田和子氏 アクラス日本語教育研究所代表理事
第2回	1月22日(水)	日本語って面白い！	
第3回	1月29日(水)	生活場面・やりとり重視の日本語支援	
第4回	2月5日(水)	外国人住民の声を聴く「やさしい日本語」について	
第5回	2月12日(水)	実践に向けて1 ・コミュニケーションのための日本語文法	岩田一成氏 聖心女子大学准教授
第6回	2月26日(水)	・実践に向けて2 ・教材を見つける力、使う力	
第7回	3月4日(水)		村上まさみ氏 神奈川県立国際言語文化アカデミア講師
第8回	3月11日(水)		

※講座期間中に近隣のボランティア日本語教室の見学を予定しています。

- ※会場：なか国際交流ラウンジ（中区役所別館1階）
- ※参加費：無料
- ※対象：原則として全8回参加できる方で、講座終了後中区内で日本語ボランティアとして活動する意欲のある方
- ※定員：25名（先着順）

申込み方法

11月25日(月) 午前10時より受付開始。

電話またはEメール(下記)で

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④参加動機をお知らせ下さい。

※お預かりした個人情報等は当講座に限り、関係者以外に提供されることがありません。



なか国際交流ラウンジ

講師プロフィール

嶋田和子氏（アクラス日本語教育研究所代表理事）

長年、留学生の日本語指導、教師の指導に携わる。また、さまざまな形で定住外国人などの日本語教育・支援に関わり、日本人にとっても外国人にとっても住みやすい「多文化共生社会づくり」をめざす。OPI(口頭能力インタビュー試験)トレーナーを務め、テスト・養成や会話試験の開発などに力を注ぐ。また、「対話力」に重きをおき、人とつながる力を養うことをめざした『できる日本語』シリーズ(現在13冊)の監修者として活躍中。他に『ワイワイガヤガヤ、教師の目、留学生の声』『目指せ、日本語教師力アップ!』など著書多数。

岩田一成氏（聖心女子大学准教授）

関西出身。大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加(中国内蒙古自治区派遣)。帰国後、大学院に入って学び直し、国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て現在に至る。専門分野は数量詞や指示詞など(話しレベルの日本語文法)。大学院生のときからボランティア日本語教室に関わっている。抽象論よりも、細かくても具体的な話を好む。共著『日本語これだけ!』『日本で生活する外国人のためのいろいろな書類の書き方』など。

村上まさみ氏（神奈川県立国際言語文化アカデミア講師）

第一線で生き抜く職人に憧れていたOL生活中、NHK日本語教師養成講座との出会いをきっかけに、日本語ボランティアの活動を開始した。その後、企業内や技術研修センター、日本語学校、大学、病院、介護福祉施設などの教育現場を経て現在に至る。多様な人々との関わりから学んだ関係性を築く言語活動の重要性を課題に、日本語の職人をめざす日々をくらす。著書は『初級からはじまる「活動型クラス」』『みんなの日本語初級1』『導入練習イラスト集第2版』など。

<みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ> 2020 年度

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

2020 年度

日本語ボランティア入門講座

南区にはたくさんの外国人が住んでおり、多くの日本語教室では一緒に活動する仲間を求めています。日本語ボランティアや日本語の特徴について知り、地域の仲間として外国人と交流をしながら日本語習得のお手伝いをしてみませんか。

今年度の入門講座は Zoom での講座となります。Zoom 操作に不安がある方のために Zoom 練習会も行いますので、安心してご参加いただけます。

◆日 程：1 月 20 日(水)、1 月 27 日(水)、2 月 3 日(水)、
2 月 10 日(水)、2 月 17 日(水)（全 5 回）

◆時 間：14:00～16:00

◆講座形態：Zoom（オンライン）

◆主 催：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ



スケジュール

回	日 程	内 容	講 師
※	1 月 13 日(水)	・ Zoom 初心者のための操作練習会（自由参加） ※ Zoom 操作に自信のない方のみご参加ください	みなみラウンジ
1	1 月 20 日(水)	・ 南区の現状を知ろう ・ 日本語ボランティアってなあに？	横浜国立大学 非常勤講師 嶽岡 志江 氏
2	1 月 27 日(水)	・ 日本語っておもしろい 1 ～日本語の特徴を知ろう～	
3	2 月 3 日(水)	・ 日本語っておもしろい 2 ～場面と結びつけて日本語を学ぶ～	
4	2 月 10 日(水)	・ 日本語学習を通して学び合うために ～対話を通して日本語を学ぶ～	
5	2 月 17 日(水)	・ やさしい日本語 ・ 南区の日本語教室紹介	地球っ子グループ・多文化子 育ての会 Coconico 代表 井上 くみ子 氏

対 象：南区で日本語ボランティアとして活動する意思のある方、原則として全回参加できる方

定 員：15 名（先着順）

参加費：無料

申込は裏面参照

<鶴見国際交流ラウンジ> 2019年度

2019年度

日本語ボランティア入門講座

鶴見区で日本語ボランティアとして活動してみませんか！

鶴見区は外国籍住民が横浜市で2番目に多い区です。
2019年3月末現在、約13,123人の外国籍の方が暮らしています。約22人に一人が外国の方です。
こうした方々をサポートしようと鶴見区内には10を超える日本語教室があり、多くの学習者とボランティアが楽しく活動しています。
当講座は、活動をしているボランティアが中心となり、日本語を使って日本語を教えるために必要な基礎知識だけでなく、鶴見の多文化共生の現状を学んでいただこうと企画しました。
日本語ボランティアとして地域で外国の方々と交流する機会を得るための一歩を踏み出してみませんか。
外国語の知識は不要です。どうぞご参加下さい。

◆日 程：2019年9月20日～2019年12月6日（全11回・別途教室見学があります）
毎週金曜日 13:30～16:00 （11月1日は休み）

◆会 場：鶴見国際交流ラウンジ（鶴見中央1-31-2-214シークレイン2F）
JR鶴見駅東口・京急鶴見駅徒歩1分

◆対象者：講座終了後に鶴見区内でボランティア活動を行う意欲のある方

◆講 師：小島佳子氏【神奈川県立国際言語文化アカデミア】
坂内泰子氏【神奈川県立国際言語文化アカデミア】
山崎佳子氏【横浜市国際交流協会「まちのほんご伴走隊」派遣アドバイザー】

◆定 員：25名（先着順）

◆受講料：6,000円（資料代を含む。講座初回にお持ちください）

◆申込：鶴見国際交流ラウンジ 電話または 来所にて お名前・T・Iをお知らせください

◆受付開始：7月11日（木） 受付開始時間 9:



お問合せ 鶴見国際交流ラウンジ
申込み Tel: 045-511-5311
(開講1週間ほど前に確認の連絡)

企 画 鶴見国際交流ラウンジ 日本

*お預かりした個人情報は、本講座

2019年度鶴見国際交流ラウンジ日本語ボランティア入門講座 主な内容

回	月 日	第1部(13:30～15:30)	第2部(15:30～16:00)	主担当講師
1	9/20 (金)	講座オリエンテーション 鶴見の多文化共生事情	日本語教室紹介など	日本語部会
2	9/27 (金)	日本語ボランティアとは はじめての日本語	外国語学習体験 【主担当：日本語部会】	小島佳子氏
3	10/4 (金)	日本語のしくみ	日本語を学ぶ外国人学習者を知る	坂内泰子氏
4	10/11 (金)	日本語の基本表現1 私の一日	外国につながる子どもの支援	山崎佳子氏 学習支援コーディネーター
5	10/18 (金)	日本語の基本表現2 「私の国を紹介します」	授業体験	山崎佳子氏
6	10/25 (金)	日本語の基本表現3 「待ってください」		
	11/1 (金)	休講		
7	11/8 (金)	日本語の基本表現4 「食べたことがありますか」	授業体験	山崎佳子氏
8	11/15 (金)	日本語の基本表現5 ともだちとの会話 「行こうか」「うん、行く」		
9	11/22 (金)	日本語の基本表現6 「どうぞおかけください」		
10	11/29 (金)	活動を考える	「やさしい日本語」	小島佳子氏 日本語部会
11	12/6 (金)	日本語の基本表現7 初級を終わったら	修了式	山崎佳子氏

*この他、日本語教室見学があります（10月中旬～11月を予定）。

2. チラシ(ブラッシュアップ講座) 9 国際交流ラウンジ

<青葉国際交流ラウンジ(案内一部抜粋)> 2020 年度

研修係から、2020 年のスキル・アップ研修のお知らせです。 リンクをクリックして申し込んでください。

本年度のスキルアップ研修につきましては当初7月に予定されてましたが、
コロナの影響によりキャンセルとさせていただきました。

10月に予定されてました研修を予定通りの日程で開催いたしますので
皆様のご参加をお願いします。今回の研修は全面的にZOOMによる
オンライン研修とさせていただきます。

1. 研修日程

第1回スキルアップ研修	10月10日(土)	13時30分～16時30分	
第2回スキルアップ研修	10月17日(土)	13時30分～16時30分	
プログラム	13時30分～13時45分	オンライン会場入室：研修担当で入室確認します	
	13時45分～14時00分	オンライン研修の進め方：研修担当より説明	
	14時～16時	講師により研修	
	16時00分～16時30分	会議室退場、事後アンケート入力	
	16時30分	閉会	

2. 研修講師について

吉田聖子 先生
文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー
2014年度より青葉国際交流ラウンジのスキルアップ講座および入門講座講師

3. 研修内容について

- 1) 第1回 10/10 入門研修のフォローアップ「みんなの日本語初級1改訂版」中心、
対象：活動期間2～3年のボランティア
☐ 「みんなの日本語初級」の使い方
☐ 活動の組み立て方(1回90分)
 - 2) 第2回 10/17 活動の幅を広げる「みんなの日本語初級2改訂版」中心
対象：活動期間4年以上のボランティア
☐ 動詞の性質の変化
・怒る、怒られる、怒らせる
・～てあげる、～てもらう、～てくれる
☐ 非漢字圏の学習者を対象とした漢字学習
☐ 中級～上級の学習者への対応
- 研修当日に使用する資料は研修の1週間前目途にメールにて展開します。

<ほどがや国際交流ラウンジ> 2019 年度

2019 年度 ほどがや国際交流ラウンジ

日本語ボランティアのためのブラッシュアップ講座



『はじめて日本語を学ぶ人との日本語活動』

日本語入門期の学習者とのように日本語の活動を積み重ねていけばよいのか、
一緒に考えたいと思います。

- 日 程 : 第1回 2019年9月28日(土) 第2回 10月19日(土)
時 間 : 午後 15 時 30 分~17 時
場 所 : 横浜市岩間市民プラザ 3階 レクチャールーム
定 員 : 30 名
受 講 料 : 無料
対 象 者 : 当ラウンジで日本語ボランティアとして活動している方
申込期間 : 第1回 2019年 9月5日(木) ~ 9月21日(土) 17時まで
申込方法 : 各教室リーダーにお申し込みください

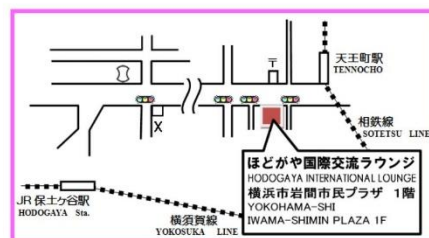
内 容 : 日本語を初めて学ぶ方、または学び始めて、まだひらがながわからず、簡単な単語を少し知っているくらいの「日本語入門期」の方が、地域の教室にも時々やってきますが、媒介語がないと対応が難しいとの声をよく耳にします。今回の講座では、アカデミアの日本語入門期講座「はじめての日本語」で行っている活動などもご紹介しながら、日本語入門期の方とどのように日本語の活動を積み重ねていけばよいのか、皆さんと一緒に考えたいと思います。

■講師プロフィール

小島佳子氏 : 神奈川県立国際言語文化アカデミア専任講師
早稲田大学大学院日本語教育研究科前期課程(修士)修了。国内外の日本語学校や大学、地域の日本語教室などで約 20 年日本語教育に携わる。特に、日本社会の中で暮らすための「地域日本語教育」に強い関心があり、アカデミアでも「日本語ボランティア入門講座」、「はじめての日本語」「社会参加のための日本語総合」「日本語能力試験 N1 を目指す講座」等を担当。

■お問い合わせ

ほどがや国際交流ラウンジ
〒240-0004 横浜市保土ケ谷区岩間町 1-7-15
横浜市岩間市民プラザ 1 階
Tel: 045-337-0012
E-mail : toiawase@hodogaya-kokusai.com
URL : <http://www.hodogaya-kokusai.com>



※ほどがや国際交流ラウンジは、保土ケ谷区の委託を受け「NPO 法人 保土ケ谷国際交流の会」が運営しています。

<港南国際交流ラウンジ> 2019 年度

2019 年度

横浜市港南国際交流ラウンジ

日本語ボランティア研修講座

「コミュニケーション」
といっても、ビギナ
ーは、話せない
し...

会話練習はやっ
ているはずだけ
ど...



学習者の暮らしに役立つ日本語教室作り

---コミュニケーション型活動を
取り入れてみませんか---

読み書きは充分できるのに、話すのはちょっと、という学習者はいませんか？
学習者の会話力向上は常に日本語ボランティアの課題となってきました。そ
こで、改めて学習者が積極的に話したくなるような教室づくりを考えてみま
せんか。

講師: 村上 まさみ氏 神奈川県国際言語文化アカデミア講師

➤ 日 時: 2020 年2月22日(土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

➤ 場 所: ゆめおおおかオフィスタワー 5 階
ウイリング 第 503 会議室

➤ 定 員: 60 名 参加費無料

➤ 対 象: 地域で日本語ボランティア活動をしている方

➤ 申込開始: 2020 年1月15日(火)より先着順

➤ 申込方法: 電話・来館

* 先生に直接お聞きしたいことがある方は当日受け付けます。氏名・所属を明記してご用意ください。

主催: 横浜市港南国際交流ラウンジ
〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー13F
TEL: 045-848-0990

横浜市港南国際交流ラウンジは港南区役所の委託を受け「NPO 法人横浜港南国際交流の会」が運営しています。

15

<港北国際交流ラウンジ> 2019 年度

2019 年度 第1回

日本語教室 ブラッシュアップ 講座



「いつもと違う教科書も体験してみましょう！」

<講座内容>

あなたは、どんな教科書で日本語を教えていますか。
日本語の教科書には「みんなの日本語」以外にも、いろいろな教科書があります。
本年度は、いくつかの教科書の著者を講師にお迎えして、それぞれの教科書の特長と
その効果的な使い方をテーマにお話しして頂きます。
第1回目は「大地」を取り上げます。

☆ 内容: 「大地」の特長と「大地」を使った授業の進め方

☆ 講師: 山崎 佳子 先生

YOKE 横浜市国際交流協会 日本語教室アドバイザー
「日本語初級 大地 1&2」共著
「Basic Japanese for Students はかせ 1&2」共著



開催日: 6月23日(日) / 7月11日(木) ※

時 間: 13:30 ~ 15:30

場 所: 港北国際交流ラウンジ 研修室 1

※ 所定の申込用紙に参加希望日・氏名をご記入ください。
港北国際交流ラウンジ 日本語部会

2019 年度 第2回

日本語教室 ブラッシュアップ 講座



「いつもと違う教科書も体験してみましょう！」

Part 2

<講座内容>

あなたは、どんな教科書で日本語を教えていますか。
日本語の教科書には『みんなの日本語』以外にも、いろいろな教科書があります。
本年度は、いくつかの教科書の著者を講師にお迎えして、それぞれの教科書の特長と
その効果的な使い方をテーマにお話しして頂きます。
第2回は 地域日本語教室のための 学習者と支援者をつなぐテキスト
『いっばにほんごさんぽ 暮らしのにほんご教室』を取り上げます。

☆ 内容: 『いっばにほんごさんぽ』シリーズの特長と
『いっばにほんごさんぽ 初級1』を使った授業の進め方

☆ 講師: 宿谷 和子 先生

にほんごの会企業組合所属・にほんごの会の講座及び日本語ボランティア講座講師
長年、杉並区の日本語教室で活動・『いっばにほんごさんぽ 暮らしのにほんご教室初級1』『同初級2』『同初級3』(スリーエーネットワーク)共著者



開催日: 12月5日(木) / 12月15日(日) ※ 両日とも同内容

時 間: 13:30 ~ 15:30

場 所: 港北国際交流ラウンジ 研修室 1

※ 所定の申込用紙に参加希望日・氏名をご記入ください。
港北国際交流ラウンジ 日本語部会

<金沢国際交流ラウンジ> 2019年度

2019年11月11日

ラウンジ部員
行政の関係者様

金沢国際交流ラウンジ 日本語部

ブラッシュアップ研修会のご案内

金沢国際交流ラウンジ日本語部では、日本語をはじめて学ぶ人から『みんなの日本語』第5課くらいまで既習レベルの学習者を対象にした支援法の研修会を開きます。皆さんぜひ最新の支援法を学んでみましょう。

参加希望の方は下記参加届を12月10日(火)までに金沢国際交流ラウンジ窓口へ提出かFAXでお知らせください。

ビギナーの日本語学習をどう支えるか

～ときめきの時間にするために～

日時: 2020年1月17日(金)、1月24日(金)

17時15分から18時45分(開場: 16時45分) 全2回

講師: 田中美穂子氏 神奈川県立国際言語文化アカデミア講師

場所: いきいきセンター金沢2階 多目的研修室

(金沢区泥亀1-21-5)

～講師プロフィール～

講師は現在「日本語ボランティア入門講座」「N2を目指す講座」「はじめてのにほんご」(ビギナー対象)など多くの講師をしています。毎週日曜日、都内の難民及びその子弟を対象とした地域の日本語・教科学習支援教室でコーディネーターとして活動に従事しています。

内容: 1日目…外国語の学習者になる体験を通して、伝えるために必要な事を
改めて考える。

2日目…教科書を使った学習活動を「ときめく時間」にするためのアイ
デアを考える。

費用: 無料

定員: 40人(先着順)

<なか国際交流ラウンジ> 2019 年度

中区で活動している

 なか国際交流ラウンジ

日本語ボランティアのための
フラッシュアップ講座

人と、社会に「つながる」日本語学習について、いっしょに考えてみませんか

2019 年度第 2 弾

学習者と地域をつなぐ日本語支援

～「いっぽにほんごさんぽ 暮らしのにほんご教室 初級3」を参考に～

※講座内容 いろいろな背景をもって来日した外国人に対して、地域日本語教室は重要な役割を担っています。地域日本語教室での経験豊かな講師に具体的な教材や活動事例を紹介してもらいながら、支援者には何が求められているか改めて考えてみます。

※講師 宿谷和子氏 にほんごの会企業組合 講座講師

※開催日時 2020 年 2 月 19 日（水）10：00～12：00

※会場 なか国際交流ラウンジ（中区役所別館 1F）

※対象・定員 日本語ボランティア（中区内のボランティア日本語教室で活動している方を優先します）
25 人（先着順）

※受講料 無料



●お申込み方法 ★2020 年 1 月 6 日（月）受付開始

E メールか電話または来所で、次の①～⑤をお知らせください。

①氏名 ②電話番号（昼間連絡がとれる電話番号） ③住所（居住区） ④所属団体 ⑤活動年数

※お申込み時にいただいた個人情報は、本講座に関する連絡以外には使用いたしません。

●主催／お問い合わせ・申込み先

なか国際交流ラウンジ E メール：nakalounge@yoke.or.jp TEL：045-210-0667

<みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ> 2019 年度

2019 年度

主催 みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

日本語ボランティア講座 ～新しいボランティアの受入れ方～

多くの教室では一緒に活動する仲間を求めています。

教室が発足した時期と今とでは少しずつ地域日本語教室に求められるものが変わって来ているなか、新しい人材が気負わず参加し継続できる受け入れ方とはどんなものか一緒に考えてみませんか。

◆日 程：9月4日(水) 13:30～16:30
9月第3週（区内各日本語教室開催日時）
9月25日（水）13:30～15:30 （全3回）

◆場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 他



スケジュール

	日程	テーマ・内容	講 師
第1回	9月4日	① 「やさしい日本語」 ※教室参加のマッチング ② 新しいボランティアの受入れ方を考えよう	① 岩田一成 氏 聖心女子大学日本語教育学 准教授 ② 武 一美 氏 早稲田大学日本語教育研究センター 非常勤講師 NPO 法人多文化共生教育ネットワークかながわ 副理事長
第2回	9月第3週 各教室開催日	実践 「やさしい日本語」を学んだ受講生と共に、いつもの教室活動をもう一步発展させてみよう	
第3回	9月25日	実践の振り返り 新しいメンバーと活動をして みて	武 一美氏 早稲田大学日本語教育研究センター 非常勤講師 NPO 法人多文化共生教育ネットワークかながわ 副理事長

◆対 象：南区で日本語ボランティアとして活動している方、原則として全回参加できる方

◆定 員：10 名（先着順）

◆参加費：無料

申込み等は裏面参照

<鶴見国際交流ラウンジ> 2019 年度

2019/9

2019年度

日本語ボランティアのための
ブラッシュアップ講座 第3回

鶴見国際交流ラウンジ

外国につながる子どもの「夢」を支える日本語支援を考えよう

～ある若者の体験を通して～

横浜でも、外国籍・外国につながる子どもが増加しています。来日の経緯、来日前の生育環境や学習環境、来日後の生活環境など、多様な背景を持ち、複数の言語と関わりながら成長する子どもたちです。多くの子どもたちにとって、日本語の習得は大きな課題となります。

今回は、10代で中国から来日し、今は学習支援教室のコーディネーターとして後輩たちと関わる佐々木さんから、ご自身の体験談をたっぷりうかがいます。そのお話をきっかけとして、日本語や学習支援を行う私たちが、子どもたちをどのように支え、共に関わり合うことができるのか、皆さんで話し合いたいと思います。是非ご参加下さい。

<日 時> **2019年10月19日（土） 14:00～16:00**

<講 師> 佐々木 聖 さん（鶴見国際交流ラウンジ学習支援教室「なないろ」コーディネーター）

<聞き手> 沼尾 実 さん（鶴見国際交流ラウンジ館長補佐）

<定員・対象> **30名（先着順）**
日本語ボランティアとして活動している方
外国につながる子どもたちの学習支援をしている方

<定 額> 無料

<場 所> 鶴見国際交流ラウンジ 研修室

<申込み> ラウンジ窓口にて受付
または、電話で、お名前と所属教室をお伝えください
鶴見国際交流ラウンジ Tel: 045-511-6311



主催： 鶴見国際交流ラウンジ日本語部会

鶴見国際交流ラウンジブラッシュアップ講座 2019 年度

- 第1回 初級を終えて～どうしていますか？中級への橋渡し～
- 第2回 漢字は唱えて覚える？～体験しよう・誰にでも取り組みやすい「ミチムラ式漢字学習法」～
- 第3回 外国につながる子どもの「夢」を支える日本語支援を考えようある若者の体験を通して～
- 第4回 日本語ボランティアが知っておきたい日本語能力試験（JLPT）の実際
- 第5回 外国人住民の支援で知っておきたい国民健康保険・国民年金 のしくみと手続き
～誰もが安心して横浜で暮らすために～